



2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社第四北越フィナンシャルグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 殖栗 道郎
(コード番号：7327 東証プライム)
問 合 せ 先 経営企画部長 三島 康人
電 話 番 号 (025) 224 - 7111 (大代表)

**「2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）及び通期業績予想の上方修正」並びに
「2027 年 3 月期 配当予想の修正（増配）」に関するお知らせ**

当社は、2026 年 5 月 15 日に公表した「2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）及び通期業績予想」並びに「2027 年 3 月期 配当予想」について、下記の通り上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）及び通期業績予想の上方修正

(1) 2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益※
前回発表予想 (A)	百万円 36,000	百万円 24,500	円 銭 93.35
今回修正予想 (B)	38,800	26,400	100.34
増減額 (B-A)	2,800	1,900	
増減率 (%)	7.7	7.7	
(ご参考) 前年同期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	32,027	22,810	87.06

※ 当社は、2025 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を実施しております。当該株式分割に伴い、1 株当たり中間純利益については、前連結会計年度（2026 年 3 月期）の期首に普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を実施したものと仮定して算定しております。（以下（2）の 1 株当たり当期純利益の算定も同様）

(参考) 第四北越銀行単体の 2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）業績予想数値の修正

	コア業務純益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,800	百万円 33,500	百万円 22,900
今回修正予想 (B)	31,700	36,300	24,900
増減額 (B-A)	2,900	2,800	2,000
(ご参考) 前年同期実績 (2026 年 3 月期第 2 四半期)	27,961	30,606	21,572

(2) 2027 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 73,600	百万円 50,000	円 銭 190.51
今回修正予想 (B)	78,000	53,000	201.44
増減額 (B-A)	4,400	3,000	
増減率 (%)	5.9	6.0	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	61,115	42,103	160.59

(参考) 第四北越銀行単体の 2027 年 3 月期通期業績予想数値の修正

	コア業務純益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 56,900	百万円 67,600	百万円 46,100
今回修正予想 (B)	61,300	72,100	49,200
増減額 (B-A)	4,400	4,500	3,100
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	59,611	56,707	38,561

(3) 修正の理由

本年 5 月に公表した業績予想は、国内政策金利の利上げ (0.75%→1.00%) 時期を本年 12 月とする前提で策定していましたが、本年 6 月に利上げが実施されたことを主因に、貸出金利息や有価証券利息等の資金利益が当初の予想を上回る見通しとなったため上方修正を行うものです。

なお、今回上方修正した業績予想は、国内政策金利が 1.00%で据え置かれる前提としています。今後の金利動向や業績の進捗等を踏まえ、業績予想の再修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 2027 年 3 月期 配当予想の修正 (増配)

通期業績予想の上方修正を踏まえ、当社の株主還元方針 (参考参照) に鑑み、2026 年 5 月 15 日に公表しました 2027 年 3 月期の配当予想を下表の通り修正 (増配) いたします。

第 2 四半期 (中間) 配当予想および期末配当予想につきましては、それぞれ 1 株当たり 38 円より 2 円増配し 40 円といたします。

なお、本件増配により、2027 年 3 月期の通期業績予想に対する配当性向は 40.4%となります。

期末配当 (1 株当たり) 予想の修正 (増配)

	第 2 四半期末 (中間)	期 末	年 間
前回予想 (2027 年 3 月期) (2026 年 5 月 15 日公表)	38 円 00 銭	38 円 00 銭	76 円 00 銭
今回修正予想 (2027 年 3 月期)	40 円 00 銭	40 円 00 銭	80 円 00 銭
前期実績※ (2026 年 3 月期)	27 円 00 銭	36 円 00 銭	63 円 00 銭

※当社は、2025 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っております。

2026 年 3 月期の中間配当金 (実績) については当該株式分割後の金額を記載しています。

(参考) 第三次中期経営計画における経営指標目標の上方修正

2026年4月27日に公表しました「第三次中期経営計画における経営指標目標」につきましても、2027年3月期通期業績予想の上方修正に伴い、下表の通り修正いたします。

今回修正する経営指標目標		2026年度目標	
		<前回修正> (2026.4.27公表)	<今回修正> (本日公表)
財務的課題に関する経営指標目標			
成長性	連結当期純利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)	500億円	530億円
	連結 OHR [※]	50%台	48%台
効率性	連結 ROE	8.7%以上	8.9%以上

※連結粗利益（国債等債券損益は除く）に対する連結営業経費の割合

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の公表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上

(参考) 当社の株主還元方針

当社は、金融グループの公共性に鑑み、将来にわたって株主各位に報いていくために、収益基盤の強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、安定的な株主還元を継続することを基本方針といたします。

具体的には、1株当たり配当金は原則として累進的とし、配当性向は40%程度とします。自己株式の取得は業績や市場環境等を総合的に考慮したうえで機動的に実施します。

なお、当期純利益の増強を基本としてROE向上に取り組んでいく方針であり、早期に10%以上を達成のうえ、さらに高い水準を目指します。